



<学校教育目標> ころざしを持って 未来を拓く子供

◆◆◆みんなでがんばる合い言葉◆◆◆

か 考えを伝え合う(知)
み みんなで力を合わせる(絆)
い いい言葉・いい姿勢(徳)
で できるまで挑戦する(体)

全校児童数 77名
PTA会員数 60世帯

「今年の目標を決めて、くじけずに取り組もう！」

校長 稲葉 浩

明けましておめでとうございます。昨年は、学習や運動面をはじめ、地域活動への参加面で児童の活躍をたくさん見る事ができました。また、環境面も充実し、学校力の向上を実感することができました。これも、保護者、地域の皆様のご協力によるものと心よりお礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いします。

3学期の始業式では、元気に登校してきた児童に以下のように話しました。

私は、お正月には、箱根駅伝を見ることをいつもとても楽しみにしています。みんなは見えていたかな。代表選手として走る10人とそれを支える多くのチームメイトの物語に心を惹きつけられます。今日の絵は、箱根駅伝の給水場面です。

私の高校時代の陸上部の仲間に、箱根駅伝を目指した人が2人います。1人はレギュラーとして走り、もう1人は補欠でした。年末にこの2人と会う機会があり、40年前の箱根駅伝を目指した時とその後のことについて3つの視点で話しを聞いてみました。①箱根を目指した思い。②箱根駅伝を目指して得たもの。③その後の人生への影響です。

代表として走ったS君は、①アスリートにとって憧れ。大学1・2年は故障に泣いた。3年で7区、4年で9区を走りきった。②大学では、先輩への気配りや礼儀、辛くてもやりきることの大切さを学んだ。③今もフルマラソン等に出ている。大会前には月に400kmも走り込んで挑戦している。仕事や勉強など辛いことが多いけれど、我慢しながらも一つ一つをやりきる。やりきった者だけが味わえる達成感を目指して、今も頑張ることができている。

そして、補欠であったH君は、①高校球児の甲子園みたいなもの、長距離走者としての夢の舞台。②高校まではレギュラーから外れることは無かった。初めて補欠となり、世の中って甘くないなと感じた。③当時は選手ばかりに注目が集まり、悔しい思いをたくさんした。その経験を生かし、活躍する者ばかりでなく支える側にも声をかけ、会社全体で若手の指導をしている。今は、別の道で夢をかなえようと精進できている。とのことでした。

この二人の話から、目標に向かって本気で努力することは、人生にとって必ずプラスになるということを改めて感じました。また、世の中はそんなに甘くなく、辛いことを我慢してやりきることが、自分を成長させてくれるということにも気付きました。

お正月にはみなさんも新年の目標を持ったことでしょう。是非、その目標に向かって、くじけずに粘り強く取り組みましょう。その努力が、よりよい自分につながります。



走者に給水と声かけをする控え選手

北部サミットで上井出小代表 6 年生からの発信

12月15日

西富士中、白糸小、人穴小、井之頭小・中と本校の児童が、井之頭小学校に一堂に会し、富士山学習で学んだことを発表し、質疑応答を通じて学びを共有する会が催されました。本校の6年生は、フジザミ学習や修学旅行を通して学んできたことを元に、次のように調べたこと、話し合ったことをまとめ、発表しました。

- 1 仕事のやりがいとは何か。
- 2 上井出地区には、二代目や三代目など歴史のある仕事（家業）を継承している人が多いのはなぜか。
- 3 昔の上井出は栄えていたのか。
(どんな歴史があるのか)
- 4 修学旅行で出会った人に、今の仕事についてインタビューして、上井出と比べたい。
- 5 夢を実現できた人は、調査した中で、わずかに11%。それ位しか実現しないなら、夢を持つことには意味はあるのか。これから中学に進む私たちが、今すべきことは何か。



各校の学校評議員、保護者や先生が見守り中での代表の発表

などについて、インタビューの様子やグラフを交えて、「上井出から職業について考えたこと」を発表しました。夢を追うことは決して無駄なことではないこと。そして、現実の選択を迫られた時にきちんと対応できるように、今できることを精一杯やること。係や委員会など自分の役割を果たすことの大切さを堂々と発表することができました。

富士宮市新体力テスト特別賞受賞

12月17日

学校評議員、PTA 役員の皆様にもご参集いただき、新体力テスト特別賞受賞を祝っていただきました。6年生の新体力テストの記録を対象にした受賞です。この賞は、昨年度からの記録の伸びが特に著しい学校に贈られる名誉あるものです。走力、投力、柔軟性、持久力、俊敏性、握力などの各領域に伸びが見られますが、柔軟性や持久力が特に伸びていました。朝運動や体育の授業で、ポイントを絞った指導をしてきたことが成果につながりました。家庭での規則正しいリズムのある生活も大きく寄与しています。次年度のさらなる向上につなげていきます。



表彰を受ける児童代表

「English Day」迫る！

新学習指導要領が2020年度（4月）から本格実施されます。プログラミング教育や英語教育の充実が話題になっています。プログラミング教育に関しては、ロボットを活用してプログラミング体験をしたり、ICTを活用した算数の授業等でプログラミング的思考について学ぶ機会を設けたりして進めています。そして、英語については、これまでの英語の授業に加えて、新たに2月14日（金）を「English Day」に設定し、英語力を高める活動の準備を進めています。これは、「good morning!」「goodbye」などの“あいさつ”と“教科書で学ぶこと”との間をつなぐ英語力を身に付けようと3年生以上を対象に特別講師をお招きしての学習となる計画です。ご期待ください。

1月	8	水	給食開始	2月	1	土	富士山学習発表会(市民文化会館)
	9	木	定着度調査		4	火	スケート教室 弁当
	14	火	ホームメディアデー		5	水	お話の泉 学校評議員会
	18	土	授業参観 (週休日振替20日)		14	金	児童会引き継ぎ式
	22	水	PTA 役員選考会		18	火	入学説明会 4年社会科見学
	23	木	西富士中入学説明会		20	木	6年生と思い出を作る会 弁当

